



2023年8月9日

各位

会社名 株式会社 博報堂DYホールディングス
代表者名 代表取締役社長 水島正幸
(コード番号 2433 東証プライム市場)
問合せ先 IRグループマネージャー 吉野敦
(TEL 03-6441-9033)

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)の公表について

当社は本日開催の取締役会において2024年3月期第1四半期の連結決算を承認し、決算短信を公表いたしました。主な内容は以下の通りです。

1. 連結損益計算書(2023年4月1日～2023年6月30日)

(単位:百万円)

	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	(%)
売上高	349,106	354,422	5,315	1.5%
収益	195,636	201,466	5,829	3.0%
売上総利益	84,420	89,189	4,769	5.6%
(売上総利益率)	(24.2%)	(25.2%)	(+1.0%)	
販売費及び一般管理費	72,961	85,420	12,458	17.1%
営業利益	11,458	3,768	-7,689	-67.1%
(オペレーティング・マージン)	(13.6%)	(4.2%)	(-9.3%)	
営業外収益	2,949	3,211	262	8.9%
営業外費用	537	1,004	467	86.9%
経常利益	13,870	5,975	-7,894	-56.9%
特別利益	366	1,095	729	199.3%
特別損失	661	745	84	12.8%
税金等調整前四半期純利益	13,574	6,325	-7,249	-53.4%
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,582	-793	-5,375	-117.3%

(オペレーティング・マージン) = 営業利益 / 売上総利益

当連結会計年度における日本経済は、不確実性の高い海外経済のマイナス影響を一部受けつつも、インバウンド消費の回復やサービス消費を中心としたコロナ禍からのpent-up需要がみられ、内需を中心に緩やかな景気回復基調が継続しました。国内広告市場(注1)は、堅調な経済環境を背景に、4月、5月の2か月連続で前年同期を上回る水準でのスタートとなっております。このような環境下、当社グループは、2024年3月期を最終年度とする中期経営計画に則り、積極的な事業展開を継続してまいりました。その結果、売上高(注2)は

3,544 億 22 百万円（前年同期比 1.5%増収）、収益は 2,014 億 66 百万円（同 3.0%増収）となりました。

当第 1 四半期の売上高を種目別に見ますと、マスメディアではテレビ、雑誌が前年同期を上回り、インターネットメディアも前年同期を上回る伸びとなりました。一方、マーケティング/プロモーションにおいては大型案件の反動減があり、前年同期を大きく下回りました。

また、得意先業種別では、「飲料・嗜好品」及び「官公庁・団体」などで前年同期を下回りましたが、「流通・小売業」及び「外食・各種サービス」などで前年同期を上回り、21 業種中、約半分の 10 業種が前年同期を上回りました。（注 3）

売上総利益に関しても、891 億 89 百万円（同 5.6%増加）と前年同期より 47 億 69 百万円の増加となりました。なお、このうち国内事業については 679 億 47 百万円と 5.3%の増加、海外事業についてはアジアにおいて堅調に推移したことに加えて為替影響もあり、240 億 74 百万円と 13.3%の増加となりました。販売費及び一般管理費において、中期的な成長を見据えた戦略費の投下や活動費の戻りによる増加があったため、営業利益は 37 億 68 百万円（同 67.1%減少）、経常利益は 59 億 75 百万円（同 56.9%減少）となりました。

これに特別利益 10 億 95 百万円及び特別損失 7 億 45 百万円を加味した税金等調整前四半期純利益は 63 億 25 百万円（同 53.4%減少）となりました。また、法人税等の税金負担額 54 億 62 百万円及び非支配株主に帰属する四半期純利益 16 億 55 百万円を差し引いた結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は 7 億 93 百万円（前年同期は 45 億 82 百万円の純利益）となりました。

（注 1）「特定サービス産業動態統計調査」（経済産業省）によります。

（注 2）「売上高」は従前の会計基準に基づくものですが、財務諸表利用者にとって有用であると考えていることから、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日）等に準拠した開示ではないものの、自主的に開示しております。

（注 3）当社の社内管理上の区分と集計によります。

2. 連結貸借対照表（2023 年 6 月 30 日現在）

（単位：百万円）

	2023 年 3 月末		2023 年 6 月末		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	(%)
流動資産	680,728	66.3%	583,969	62.1%	- 96,759	-14.2%
固定資産	345,687	33.7%	356,604	37.9%	10,917	3.2%
資産合計	1,026,415	100.0%	940,573	100.0%	- 85,841	-8.4%
流動負債	565,850	55.1%	480,940	51.1%	- 84,910	-15.0%
固定負債	70,750	6.9%	73,431	7.8%	2,681	3.8%
負債合計	636,601	62.0%	554,371	58.9%	- 82,229	-12.9%
株主資本	329,585	32.1%	317,543	33.8%	- 12,041	-3.7%
その他の包括利益累計額	34,313	3.3%	43,761	4.7%	9,447	27.5%
新株予約権	223	0.0%	227	0.0%	3	1.6%
非支配株主持分	25,691	2.5%	24,669	2.6%	- 1,022	-4.0%
純資産合計	389,814	38.0%	386,201	41.1%	- 3,612	-0.9%
負債純資産合計	1,026,415	100.0%	940,573	100.0%	- 85,841	-8.4%

3. 2024年3月期の業績予想

現時点で、連結業績予想の見直しは行っておりません。

(注) 業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上